

勝浦のエビ網漁



早朝エビ網を引き上げかえってきた漁船。エビ網漁は家族総出で行う（勝浦漁港）



エビ網（川津の温ヶ浦）



イセエビを傷つけないように網からはずす



タカノハダイ



メバル

イセエビ漁は、エビ刺し網（エビ網）でイセエビを捕る勝浦の代表的な漁法の一つで、網は夕方にしかかけられ、翌日の夜明け前から引き上げられます。しかける網の数が多いため網の引き上げは幾度も行われます。また、エビ網にはイセエビ以外の混獲物多くかかります。サザエやアワビは高く売れますが、サメなどは迷惑な混獲物です。その他にも多くの魚介類、カイメン、ウミシダなどの仲間がかかりますが、はずす時に網を破ってしまうことが多いので網は毎日修理します。（写真撮影 中村裕明）